

平成 25 年度 第 5 回海老名市子ども・子育て会議 次第

日時 平成 26 年 3 月 27 日 (木)

午前 10 時から

場所 海老名市役所政策審議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

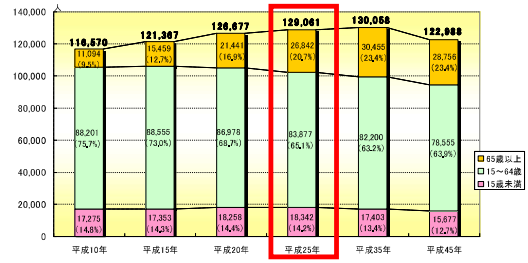
- (1) 海老名市の子育て支援施策の概要について
- (2) 海老名市における教育・保育等の量の見込みの集計について
- (3) 海老名市子ども・子育て支援事業計画案の概要について
- (4) その他

4 閉 会

住みたい住み続けたいまち
海老名

“海老名市の子育て施策”

1 海老名市の人口推移



海老名市の人口推移

【県内各都市との比較】

- 人口増加率 6.2% (5位) ※10年前との比較
1位相模原市 2位川崎市 3位大和市 4位藤沢市
- 年少人口比率 14.2% (2位)
1位綾瀬市 3位茅ヶ崎市
- 老年人口比率 20.6% (3位)
1位川崎市 2位厚木市 4位大和市

2 海老名市の子育て支援

■ 子ども医療費の助成

- ⇒ 通院・入院にかかわらず中学校3年生までの医療費を無料化
- ⇒ 所得制限なしで、すべての子どもたちに医療を提供

海老名市の子育て支援

■ 子育てフェスティバルの開催



海老名市の子育て支援

■子育て支援センター



7

海老名市の子育て支援

■移動サロン（市内12か所で開催）



8

海老名市の子育て支援

■ファミリー・サポート

☞ きめ細かに育児をサポート



9

海老名市の子育て支援

■動物とのふれあい



10

海老名市の子育て支援

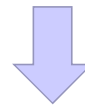


11

3 就学前の子どもたちへの支援

■認可保育所の設置促進

☞ 平成18年度 10園
定員1,020名



☞ 平成26年度 18園（予定）
定員 1,510名

12



就学前の子どもたちへの支援

- 安全・安心パトロールの実施
- ☞ 警察官OBのパトロール員が、市内幼稚園・保育園を巡回し警戒

就学前の子どもたちへの支援

- 幼稚園給食の実施
- ☞ 平成25年度 3園で試行



4 学校教育環境の整備

- 小中学校へのエアコン設置
- ☞ 猛暑への対応

☞ 避難所設備としても有効

学校教育環境の整備

- 小中学校トイレの改修
- ☞ 平成22年度までに洋式・乾式に改修
- ☞ 今後は順次温水洗浄便座を設置



19

5 遊び場の整備

■ 公園への大型遊具の設置



20

遊び場の整備



21

6 遊び場の整備



■ 中野公園

22

7 行政手続きを分かりやすく

■ 市役所の総合窓口化

児童手当・医療費助成・保育所入所の申し込み・国民健康保険などの手続きを1ヶ所の窓口で



23

8 新たなまちづくりの推進(1)

【次代へつなぐ新たなまち】

- 海老名駅東口の民間開発
 - ☞ 11階の共同住宅（4階までは店舗：住宅は119戸予定）
- 海老名駅駅間地区の民間開発
 - ☞ 100m級の高層住宅2棟と自由通路脇に業務ビル(想定)
- 海老名駅西口の土地区画整理
 - ☞ 平成27年秋のまち開きを目指し

24

新たなまちづくりの推進(2)

■海老名駅自由通路の整備（駅間・西口）



25

9 様々な事業を展開(1)

〔安全安心〕

■東柏ヶ谷近隣公園に 防災機能整備



■市内3地区に 大型防災備蓄倉庫整備



26

様々な事業を展開(2)

〔ふれあいと健康〕

■市民活動センター (交流館・ レクリエーション館)



27

今後も元気であり続けるまち“海老名”
の実現を目指します!!



28

教育・保育、地域子育て支援事業にかかる量の

見込みの算出方法について

平成 25 年末に実施したニーズ調査については、現在、国が示した集計作業の手引きを基に集計作業を行っております。

これにより、認定区分ごとの教育・保育、地域子育て支援事業にかかる量の見込みを算出します。

- 【1号認定】 満 3 歳以上の学校教育のみ（保育の必要性なし）
- 【2号認定】 満 3 歳以上の保育の必要性の認定を受けた子ども
- 【3号認定】 満 3 歳未満の保育の必要性の認定を受けた子ども

★ 集計方法

- 1 ニーズ調査結果を設問ごとに単純集計
- 2 潜在的な家族類型（就労の希望を反映させたもの）の割合を算出
- 3 海老名市第四次総合計画における推計人口を基に、潜在的な家族類型における児童数を算出
- 4 潜在的な家族類型ごとに、教育・保育の利用意向率を算出
※ この作業では、就労の時間別に集計するため、認定区分ごとの利用意向率を算出することとなります。
- 5 3で得られた児童数と4で得られた利用意向率を掛け合わせる。



将来的な認定区分ごとの教育・保育等の必要量の見込みを算出

★ 家族類型

両親の就労形態により、8形態に分類

- ・ひとり親
- ・フルタイム×フルタイム
- ・フルタイム×パートタイム（月 120 時間以上＋下限時間～120 時間の一部）
- ・フルタイム×パートタイム（下限時間未満＋下限時間～120 時間の一部）
- ・専業主婦（夫）
- ・パート×パート（双方月 120 時間以上＋下限時間～120 時間の一部）
- ・パート×パート（いずれかが下限時間未満＋下限時間～120 時間の一部）
- ・無業×無業

※ 短時間就労の類型については、保育所への入所要件（下限時間）の設定により、量の見込みも変動します。

ニーズ調査結果概要まとめ

		就学前	小学生
家族の状況	兄弟姉妹の人数	2人が5割前後占めている	
	家族形態	父母以外の同居は1～2割程度で核家族が多い	
	子育てに対する支え	祖父母等の親族や友人等の子育てに対する支えも高い割合を占めている	
	父親の平均帰宅時間	父親の平均帰宅時間は、21時過ぎが2割弱で最も多く、帰宅時間の遅い傾向が見られる。	
母親の就労	母親の就労していない割合	5割	4割
	母親の就労希望	子どもが大きくなったら働きたい。6割弱	3割強
	パート・アルバイトの就労状況	週4日、1日4～5時間が最も多い	週3日、1日4～5時間が最も多い
	パート、アルバイトの就労希望	週3日、1日5時間が最も多い	
子育てについて	負担に感じる割合	5割	4割
	相談先	祖父母親族、友人等	
	うれしいこと	子どもの成長、子どもを持つ喜びが実感できた	
子育てと就労	子どもが病気時の対応	5割強が母親が休んで看ている	
	病児・病後児保育施設	利用希望3割	
	育児休業取得	母親は3割取得、父親は1割未満	
	育休復帰時期	母親の5割は1歳台で復帰、4割は1歳未満で復帰	
	短時間勤務	育休復帰の母親の5割以上が利用、2割は利用しなかった	
	土日の保育	土曜日は2割、日曜日は1割の方が月1～2回の利用を希望	
	幼稚園の利用	幼稚園利用者のうち、5割弱が夏休み時に週に数日利用希望	
	放課後児童クラブ	土日の利用希望は高くないが、夏休み等の利用希望は8～9割ある	
地域子育て支援	あそびっ子クラブ	小学生で利用したことがある8割以上	
	利用状況	現在、約2割が利用している。未利用者のうち約2割強の利用希望がある	
子育て支援で求めること	不定期の保育	7割が利用希望なし、その内、ニーズと合えば利用したい人が4割あり、利用理由は私用、リフレッシュが多い	
	妊娠・出産中	①育児相談、②助産師・保健師の家庭訪問、③子育て中の人同士の交流	
子育て支援で求めること	育児中	①子どもを遊ばせる場や機会の提供 ②親の不安や悩みの相談 ③親のリフレッシュの場や機会の提供	①子どもを遊ばせる場や機会の提供 ②親の不安や悩みの相談 ③子育てに関する総合的な情報の提供

子ども・子育て支援事業計画案の概要について

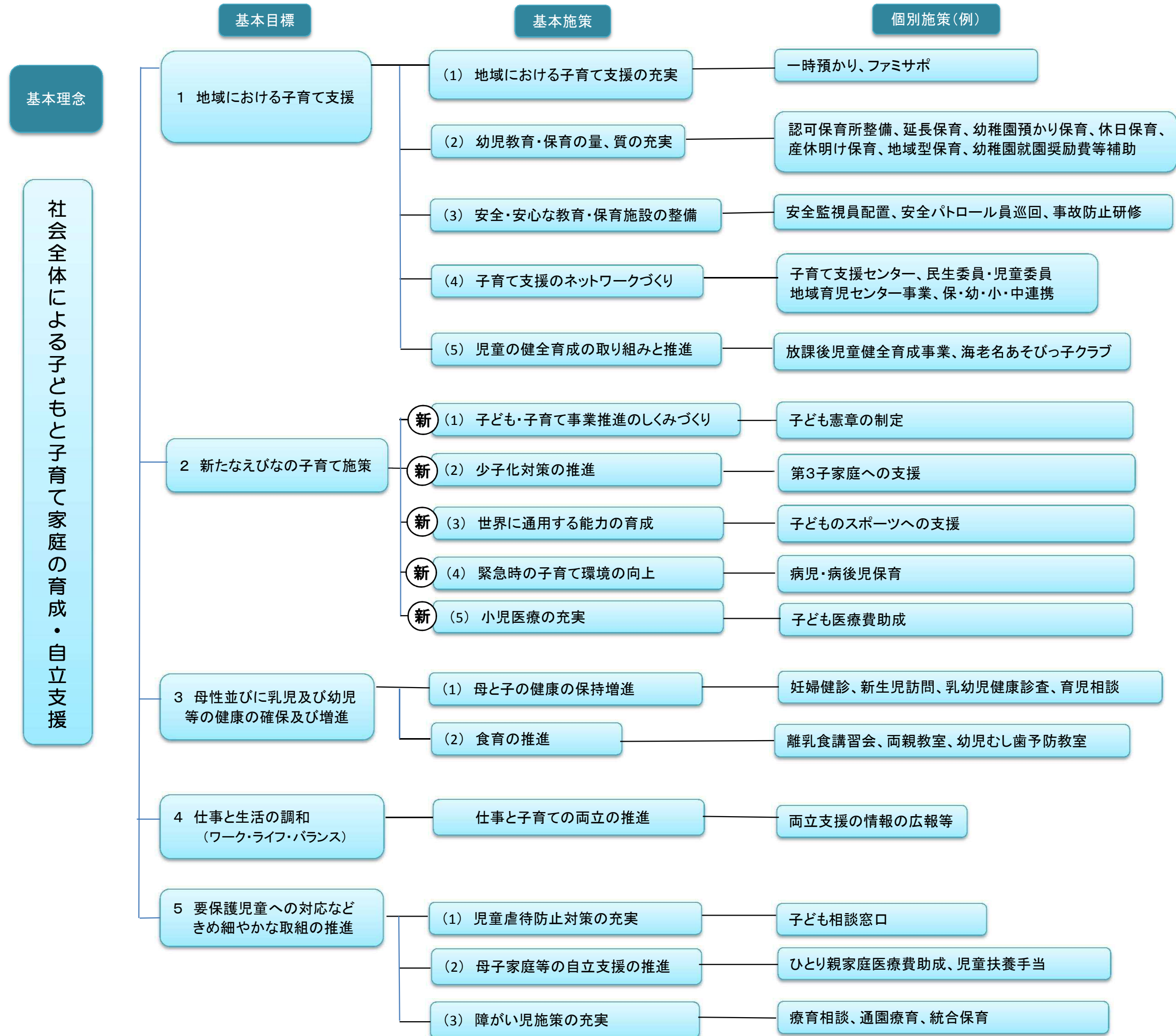
課題の抽出

	内 容
ニーズ調査から	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て支援の場、機会を増やしてほしい <ul style="list-style-type: none"> ・育児、子育て相談 ・子育て中の人同士の交流 ・子どもを遊ばせる場 ・親のリフレッシュ ■子育てに関する総合的な情報がほしい ■認可保育所等が足りない ■経済的な援助がほしい
次世代育成支援行動計画から	<ul style="list-style-type: none"> ■待機児童の解消 ■休日保育の充実 ■子育て情報は、子育て世帯に不足しているか (講演会、HP、冊子、訪問を実施) ■公立保育園運営の効率化
新制度が掲げる方針から	<ul style="list-style-type: none"> ■質の高い幼児期の学校教育、保育の総合的な提供 ■保育の量的拡大・確保、教育・保育の質的改善 ■地域の子ども・子育て支援の充実

課題に対する支援策（案）

課題	支援策（案）
子育て支援の場、機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ①・家庭の身近な場所に、支援・相談の場の提供を検討 ■親のリフレッシュできる時間を提供する ②・子どもを一時預かりできる場所を増やす ③・訪問保育事業を検討
子育てに関する総合的な情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ④・子育て世帯のニーズに合う提供方法を検討
保育所等の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童の解消 ・休日保育の充実 ・公立保育園運営の効率化 幼児教育、保育の総合的な提供	<ul style="list-style-type: none"> ⑤・保育士不足の懸念と保育所ニーズの多様化への対応が課題である。そのため、認可保育所だけでなく、新制度を活用した新たな事業の展開を検討 (例) 事業所内保育、居宅訪問型保育、幼稚園預かりの拡充 ⑥・幼児教育・保育の総合的な提供 幼児教育を受けやすくなるよう利用料支援を検討

施策の体系(案)

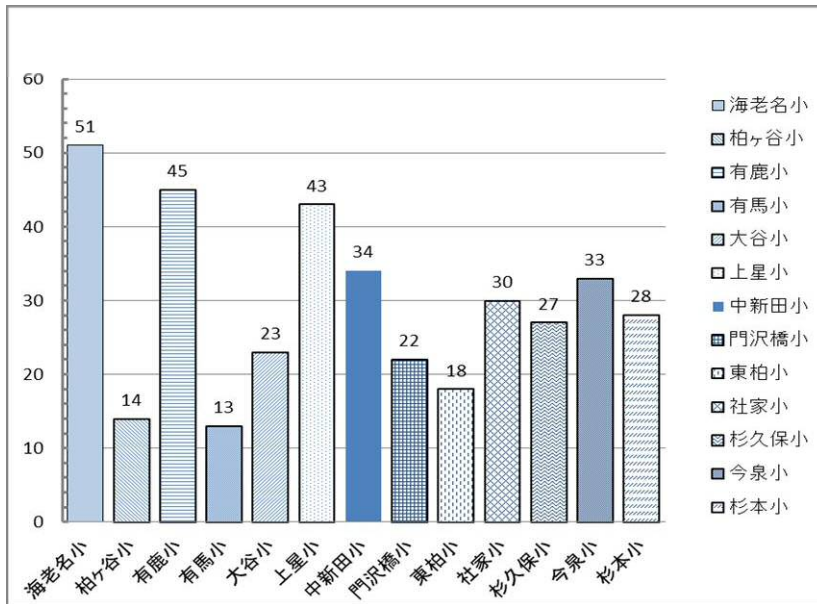


学童保育利用者アンケート

※あてはまる箇所に○をつけてください。

問1 お子さんの通う小学校について伺います。

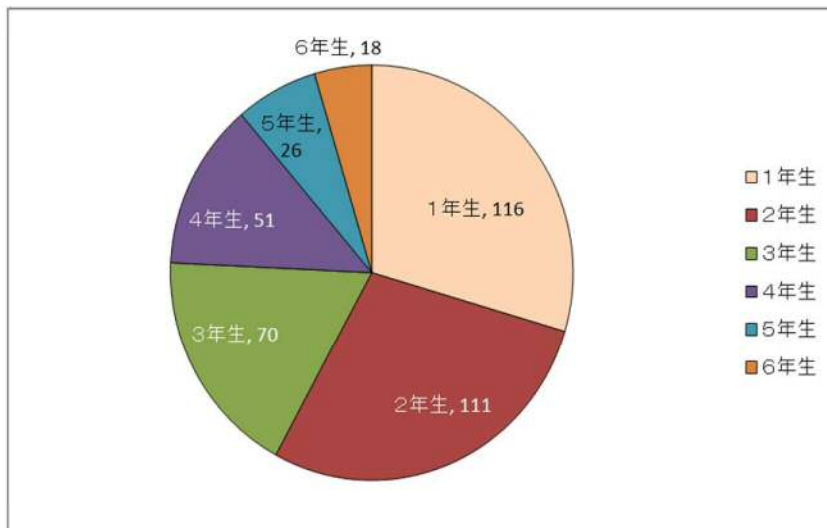
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| ①海老名小学校 | ②柏ヶ谷小学校 | ③有鹿小学校 | ④有馬小学校 |
| ⑤大谷小学校 | ⑥上星小学校 | ⑦中新田小学校 | ⑧門沢橋小学校 |
| ⑨東柏ヶ谷小学校 | ⑩社家小学校 | ⑪杉久保小学校 | ⑫今泉小学校 |
| ⑬杉本小学校 | | | |



海老名小	51
柏ヶ谷小	14
有鹿小	45
有馬小	13
大谷小	23
上星小	43
中新田小	34
門沢橋小	22
東柏小	18
社家小	30
杉久保小	27
今泉小	33
杉本小	28
合計	381

問2 お子さんの学年について伺います。

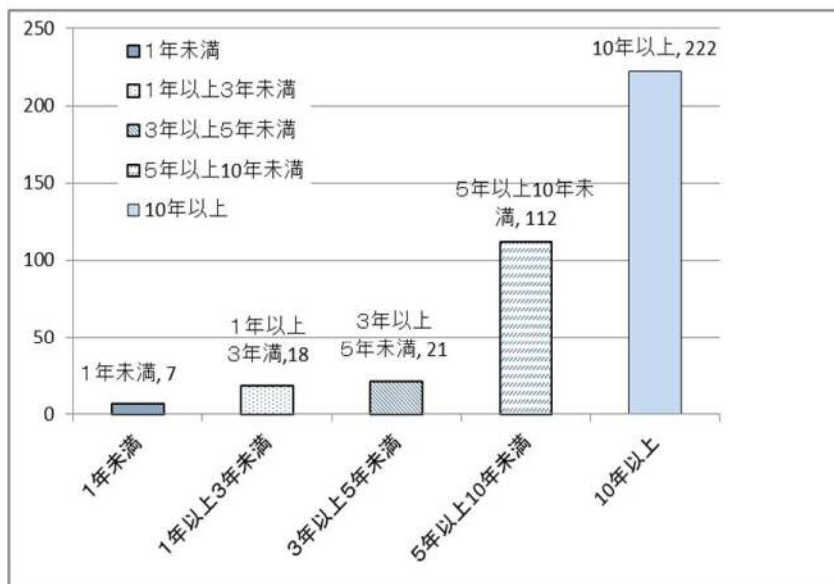
- | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|
| ①1年生 | ②2年生 | ③3年生 | ④4年生 | ⑤5年生 | ⑥6年生 |
|------|------|------|------|------|------|



1年生	116
2年生	111
3年生	70
4年生	51
5年生	26
6年生	18
合計	392

問3 海老名市内での居住年数について伺います。

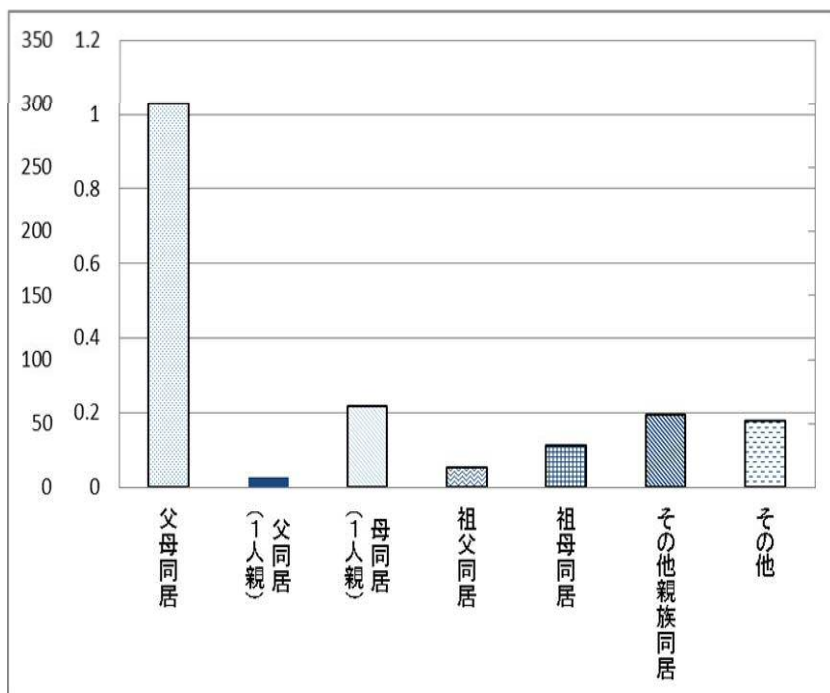
- ① 1年未満 ② 1年以上3年未満 ③ 3年以上5年未満
 ④ 5年以上10年未満 ⑤ 10年以上



1年未満	7
1年以上3年未満	18
3年以上5年未満	21
5年以上10年未満	112
10年以上	222

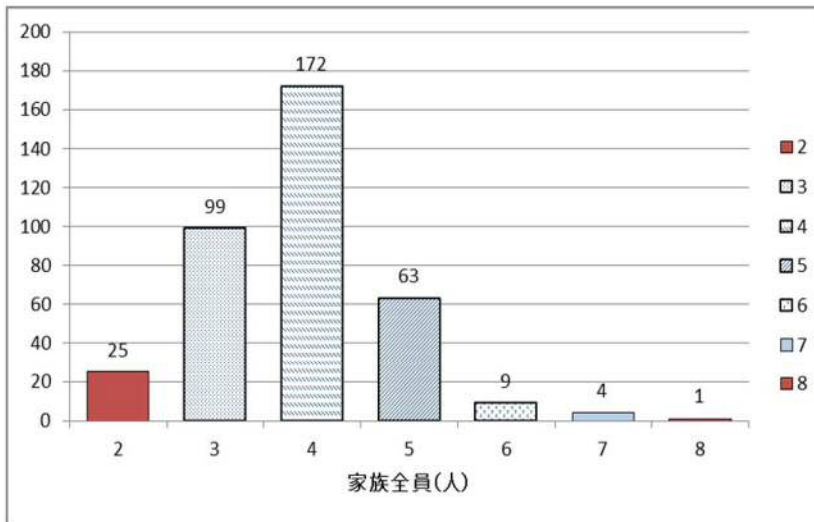
問4 お子さんのご家族について伺います。対象のお子さんから見て同居している家族全員に○をつけてください。また、家族全員の人数をご記入ください。

- ① 父母同居 ② 父同居（ひとり親） ③ 母同居（ひとり親） ④ 祖父同居
 ⑤ 祖母同居 ⑥ その他の親族同居 ⑦ その他（ ）



父母同居	300
父同居(1人親)	8
母同居(1人親)	63
祖父同居	15
祖母同居	33
その他親族同居	57
その他	52

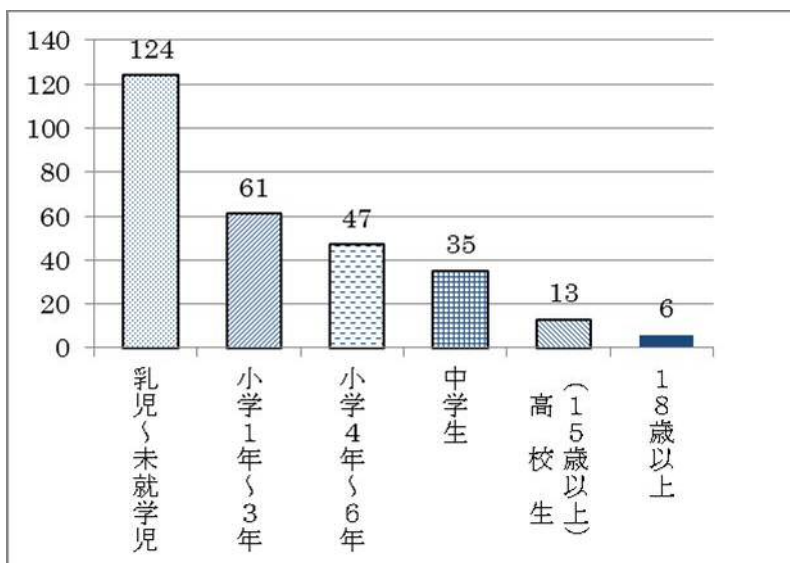
家族全員 (人)



家族数	人
2	25
3	99
4	172
5	63
6	9
7	4
8	1

問5 二人以上のお子さんをお持ちの方に伺います。対象のお子さんから見て兄弟姉妹に当てはまる全てに○をつけてください。

- ①乳児～未就学時 ②小学1年～3年 ③小学4年～6年
 ④中学生 ⑤高校生(15歳以上) ⑥18歳以上

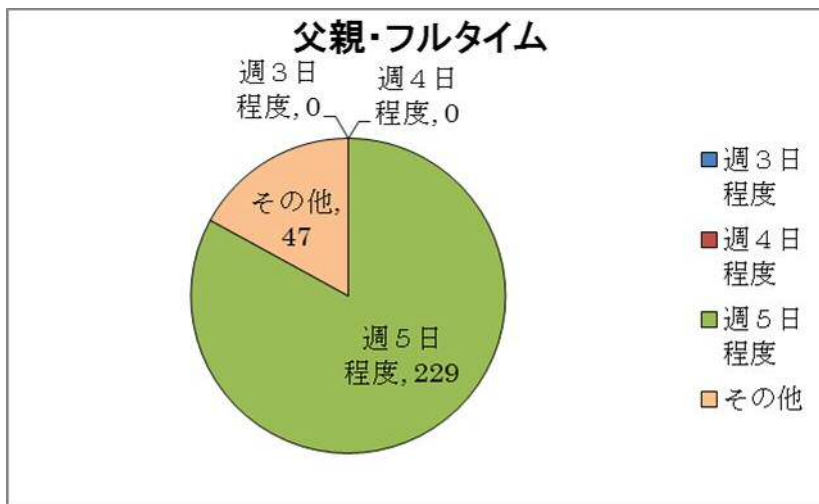


乳児～未就学児	124
小学1年～3年	61
小学4年～6年	47
中学生	35
高校生(15歳以上)	13
18歳以上	6

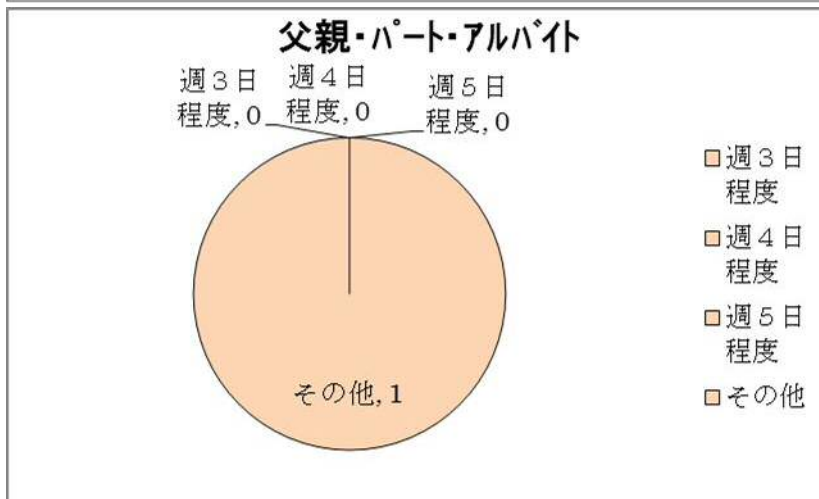
問6 お子さんの保護者の就労状況について伺います。

(父親) ・フルタイム ・パート、アルバイト

①週3日程度 ②週4日程度 ③週5日程度 ④その他(週日程度)



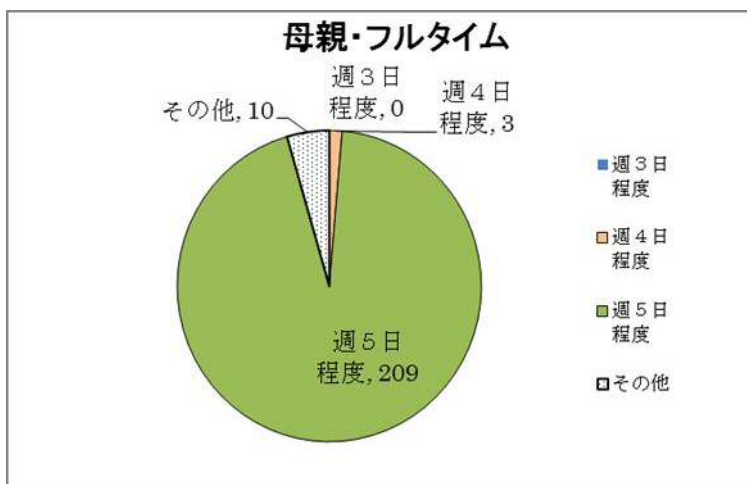
週3日程度	0
週4日程度	0
週5日程度	229
その他	47



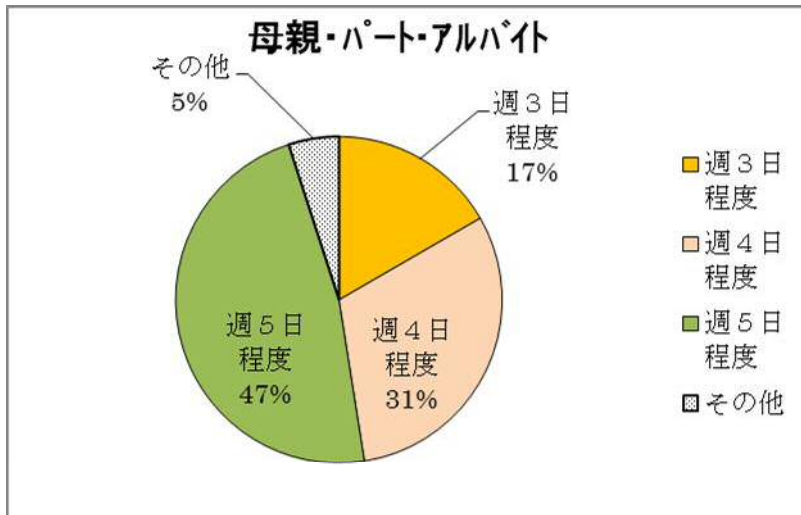
週3日程度	0
週4日程度	0
週5日程度	0
その他	1

(母親) ・フルタイム ・パート、アルバイト

①週3日程度 ②週4日程度 ③週5日程度 ④その他(週日程度)



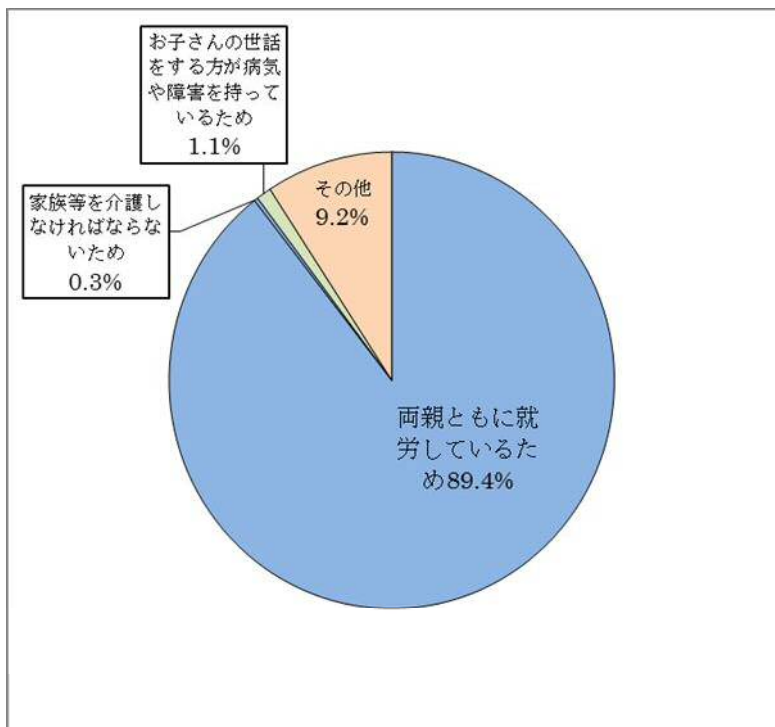
週3日程度	0
週4日程度	3
週5日程度	209
その他	10



週3日程度	20
週4日程度	37
週5日程度	57
その他	6

問7 ご家庭の状況から学童保育の必要性について伺います。

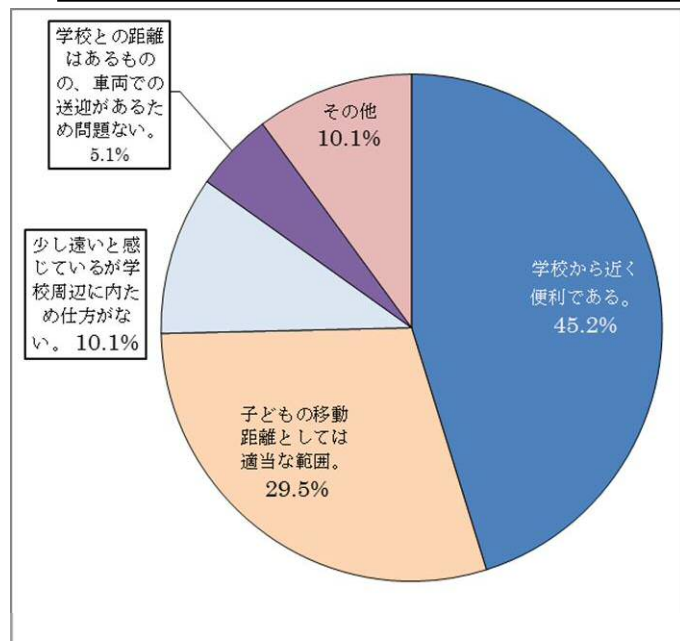
- ①両親共に就労しているため
- ②家族等を介護しなければならないため
- ③お子さんの世話をする方が病気や障がいをもっているため
- ④その他 ()



両親ともに就労しているため	330	89.4%
家族等を介護しなければならない為	1	0.3%
お子さんの世話をする方が病気や障がいをもっている	4	1.1%
その他	34	9.2%

問8 ご利用の学童保育は、どのような場所に設置されていますか。また、利便性をどのように感じていますか伺います。あてはまる箇所に○をつけてください。

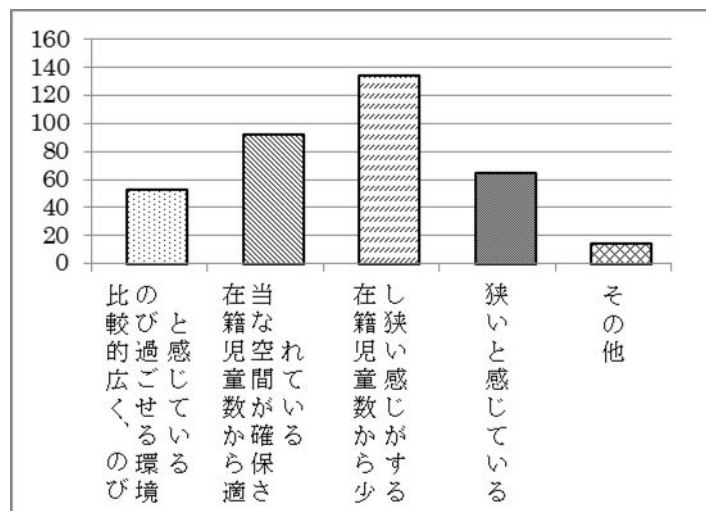
- ①学校から近く便利である。
- ②子どもの移動距離としては適当な範囲である。
- ③少し遠いと感じているが学校周辺にないため仕方がない。
- ④学校との距離はあるものの、車両での送迎があるため問題ない。
- ⑤その他（ ）



学校から近く便利である	187	45.2%
子どもの移動距離としては適当な範囲	122	29.5%
少し遠いと感じているが学校周辺に仕方がない	42	10.1%
学校との距離はあるものの、車両での送迎があるため問題ない	21	5.1%
その他	42	10.1%

問9 ご利用の学童保育の施設規模について伺います。あてはまる箇所に○をつけてください。

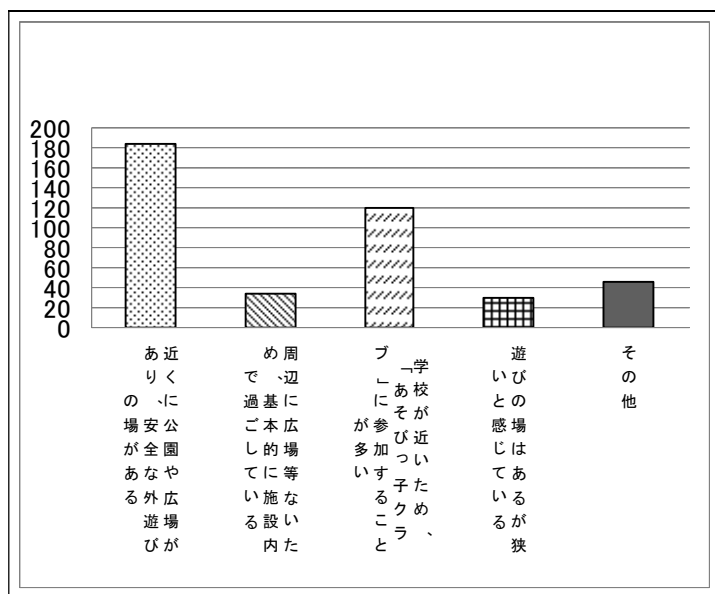
- ①比較的広く、のびのび過ごせる環境と感じている。
- ②在籍児童数から適当な空間が確保されている。
- ③在籍児童数から少し狭い感じがする。
- ④狭いと感じている。
- ⑤その他（ ）



比較的広く、のびのび過ごせる環境と感じている	53
在籍児童数から適当な空間が確保されている	92
在籍児童数から少し狭い感じがする	134
狭いと感じている	65
その他	14

問 10 ご利用の学童保育周辺の「遊び場」について伺います。

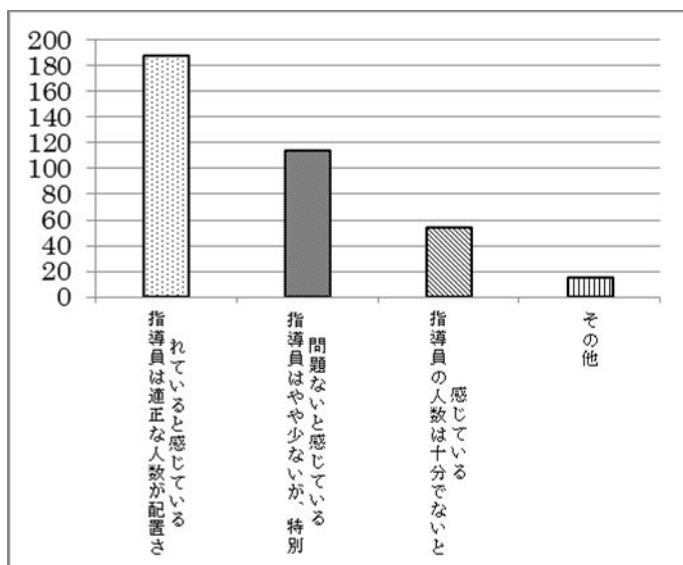
- ①近くに公園や広場等があり、安全な外遊びの場がある。
- ②周辺に広場等ないため、基本的に施設内で過ごしている。
- ③学校が近いため、「あそびっ子クラブ」に参加することが多い。
- ④遊びの場はあるが狭いと感じている。
- ⑤その他（ ）



近くに公園や広場があり、安全な外遊びの場がある	185
周辺に広場等ないため、基本的に施設内で過ごしている	35
学校が近いため、「あそびっ子クラブ」に参加することが多い	121
遊びの場はあるが狭いと感じている	31
その他	47

問 11 ご利用の学童保育指導員について伺います。

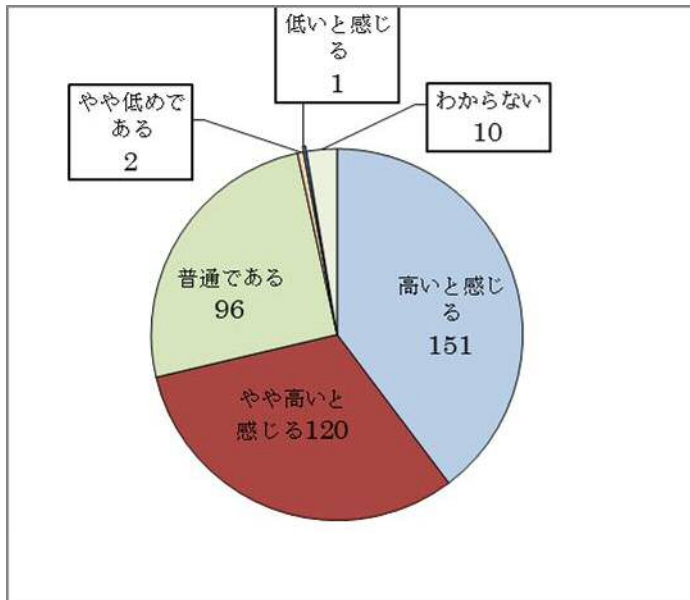
- ①指導員は適正な人数が配置されていると感じている。
- ②指導員はやや少ないが、特別問題ないと感じている。
- ③指導員の人数は十分でないと感じている。
- ④その他（ ）



指導員は適正な人数が配置されていると感じている	188
指導員はやや少ないが、特別問題ないと感じている	114
指導員の人数は十分でないと感じている	54
その他	15

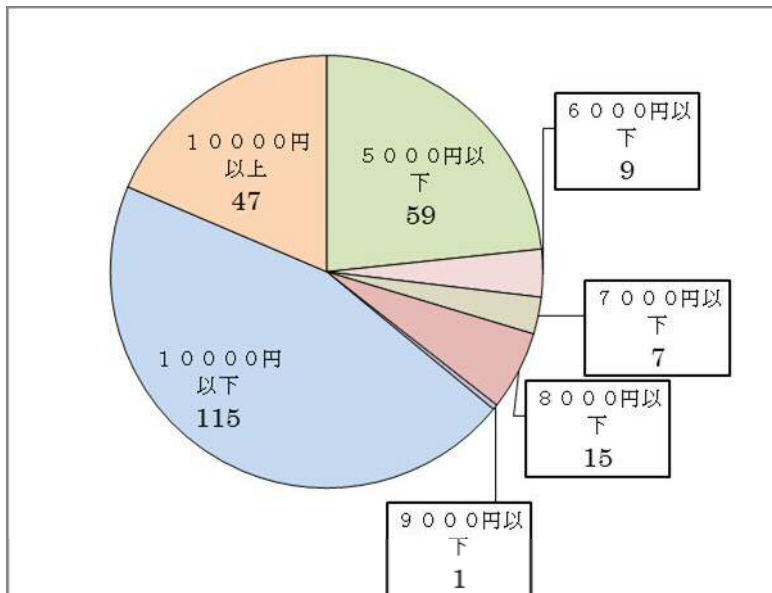
問 12 ご利用の学童保育の利用料金について伺います。

- ①高いと感じる。 ②やや高いと感じる。 ③普通である。
 ④やや低めである。 ⑤低いと感じる ⑥わからない。



高いと感じる	151
やや高いと感じる	120
普通である	96
やや低めである	2
低いと感じる	1
わからない	10

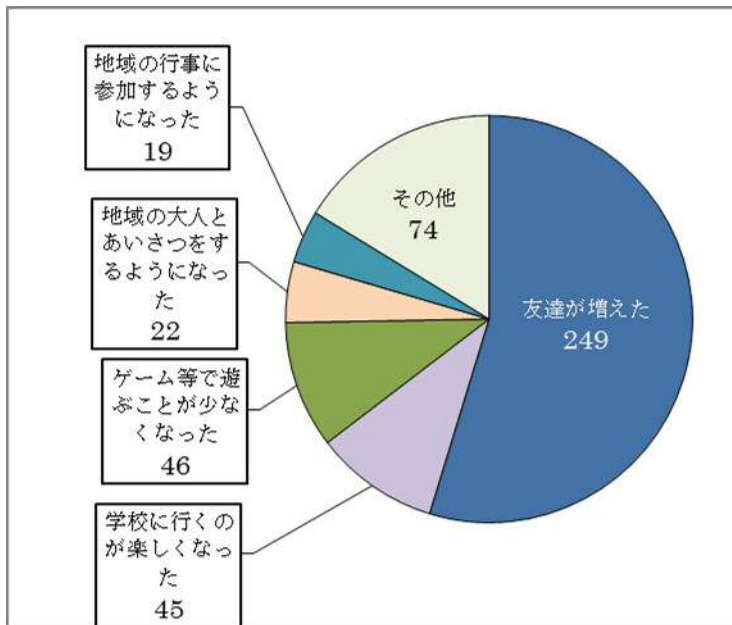
適当であると思われる利用料金を記入 (円/月)



～5000円	59
～6000円	9
～7000円	7
～8000円	15
～9000円	1
～10000円	115
10000円～	47

問 13 学童保育クラブを利用してお子さんは変わりましたか。

- ①友達が増えた。
 ②学校に行くのが楽しくなった。
 ③ゲーム（テレビ・携帯型）等で遊ぶことが少なくなった。
 ④地域の大人の人と挨拶するようになった。
 ⑤地域の行事に参加するようになった。
 ④その他（)



友達が増えた	249
学校に行くのが楽しくなった	45
ゲーム等で遊ぶことが少なくなった	46
地域の大人の人と挨拶するようになった	22
地域の行事に参加するようになった	19
その他	74

その他意見（学童保育に関するご意見等ありましたら記入願います）

その他意見（市事業に関してご意見等ありましたら記入願います）

アンケートにご協力ありがとうございました。
海老名市教育委員会 教育指導課 児童育成係